

■学校教育目標 ■

～自ら学びをデザインし 自ら輝く！～

多様な教育活動を通して、他者と協働しながら自律的に行動し地域や社会に貢献できる人財を育成する。

- 1 基礎的・基本的な知識や技能の確実な定着を図るとともに、自ら学ぶ、自ら考える力を養う。
- 2 一人ひとりの個性を伸ばし、未来を切り拓く逞しい心を育てる。
- 3 自然体験や社会体験をとおして、思いやりの心や望ましい職業観、勤労観を養う。
- 4 郷土を愛する心や自立心を育む教育を推進するとともに、国際社会に生きる日本人としての自覚を育成する。

■重点目標 ■

- 1 【教育課程】基礎学力の向上と個に応じた学力の定着（授業改善、アクティブラーニング型授業の実践、ICT教育への取組、授業力向上研修会の実施）
- 2 【生徒支援】基本的生活習慣の確立と規範意識の育成（いじめ防止、SC・SSWの活用、個に応じた指導・相談体制の充実）
- 3 【進路指導】進路希望の実現と指導体制の確立（キャリア教育の充実、模試の受験や資格取得の推進）
- 4 【地域連携】生徒主体による地域と連携した学校づくりの推進（地域貢献活動の充実、チャレンジプロジェクトの推進、部活動の活性化）

■健康・体力 ■

- 1 あいさつの励行、人権教育等による自他を尊重し、互いに高め合う集 団づくり
- 2 地域と連携した活動による生徒の主体性、自己肯定感・自己有用感の育成

■豊かな人間性 ■

- 1 薬物乱用防止教室
- 2 江陵祭（文化祭）
- 3 クラスマッチ
- 4 修学旅行
- 5 北海道農業体験実習（R7 未実施）
- 6 部活動の充実

資質・能力の育成

■何ができるようになる ■

●学校教育の基本

- 1 基本的生活習慣（挨拶・礼節・時間厳守）と規範意識を身に付け、社会で活躍できる生徒の育成
- 2 地域社会と連携した活動をとおして郷土を愛する心を身に付け、将来にわたって地域に貢献できる生徒の育成

■何が身に付いたか ■

●学習評価を通じた学習指導の改善

- 1 観点別学習状況評価の工夫及び改善
- 2 江総ポートフォリオの活用による学びの振り返りと蓄積（自分史づくり）を推進し、生徒個々の成長を促す

■生徒の実態 ■

- 1 生徒間の学力差が大きく、学習意欲の高い生徒と意欲に欠ける生徒が見られる。
- 2 生徒一人一人の進路希望は多岐にわたっている。
- 3 多くの生徒は規範意識をもって学校生活を送っているが、一部の生徒に対して細かい指導が必要である。

■生徒の発達をどのように支援するか ■

●配慮を必要とする生徒への指導

- 1 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携
- 2 年次会・職員会議等における情報共有の徹底
- 3 授業のユニバーサルデザイン化を図るため特別支援教育の視点を取り入れた授業実

■目指す生徒の姿 ■

- 1 自己を社会人としてイメージし、自らの身だしなみや振る舞いを律することができる態度の醸成
- 2 他者の思いや考えを想像し共感するとともに他者を大切にできる態度の醸成
- 3 各種行事、部活動などの特別活動を生徒主体で組織運営できる態度の醸成

■何を学ぶか ■

●教育課程の編成（社会に開かれた教育課程）

- 1 1年次の「産業社会と人間」において、職業観・勤労観を養い、進路実現の道筋を考える。
- 2 系列ごとに設定された多くの科目から、興味・関心や進路に応じた科目を選択し学びを進める。

■どのように学ぶか ■

- 1 義務教育段階の学び直しを推進
- 2 外部の専門家による授業や外部機関と連携した授業の実施
- 3 江総ポートフォリオの活用による振り返り

■実施するために何が必要か ■

●指導体制の充実（組織的な学校運営）、家庭・地域との連携・協働

- 1 職員会議における校内研修の充実、コンプライアンスボトムアップ研修の実施、学校評議員会での協議（信頼される学校づくり）
- 2 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、警察、市役所、特別支援学校など外部機関との連携

●学校管理・学校運営

- 1 事故・不祥事の防止徹底
- 2 働き方改革
- 3 学校施設の管理

■安心・安全を守る ■

- 1 月に1度の登校指導を保護者とともに実施
- 2 防災避難訓練を年に2度実施（防災教育の推進）
- 3 交通安全講話及び原付実技講習の開催
- 4 薬物乱用防止教室の開催

■開かれた学校作り（チャレンジプロジェクト） ■

- 1 近隣の中学校を対象とする専門性を生かした出前授業の実施
- 2 地域の事業所と連携したインターンシップの実施
- 3 防災に関する市民講座の開講
- 4 地域の介護施設利用者と本校生徒との交流事業の実施
- 5 近隣大学と連携した高大連携学力向上プランの実施
- 6 Web ページ等による積極的情報発信